

令和 2 年

三重県議会定例会会議録

(1 月 15 日)
(第 1 号)

第 1 号
1 月 15 日

令和 2 年

三重県議会定例会会議録

第 1 号

○令和 2 年 1 月 15 日（水曜日）

□開会に当たり、鈴木英敬知事、中嶋年規議長は、それぞれ次の挨拶を述べた。

○知事（鈴木英敬） おはようございます。

開会に当たりまして、御挨拶申し上げます。

令和 2 年三重県議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

県民の皆様の負託を受け、3 期目の知事として、初めて迎える新年の開会に当たり、一層気を引締めて、全力で職務に当たる所存です。

本年は、阪神・淡路大震災から 25 年の節目を迎える年となります。

過去の災害の教訓を踏まえ、三重県防災対策推進条例の理念に、新たに防災の日常化を加えて改正するなど、防災・減災対策の進化を図ってまいります。

今定例会では、みえ県民力ビジョン・第三次行動計画や第三次三重県行政改革取組、三重県環境基本計画など、これからの三重県の将来の方向性を示す重要な計画案などを御審議いただくこととなっております。その上で、令和 2 年度は、これらに本格的に取り組む初年度となります。

SDGs の誰一人取り残さないという理念も踏まえ、令和の時代に、県民の皆様の誰もが、いつでも、自分らしくチャレンジすることができ、安心して暮らしていただけるよう、県民の皆様の命を守る取組をしっかりと進めるとともに、未来を切り開く取組にも果敢に挑戦してまいります。

また、東京オリンピック・パラリンピックイヤーの幕開けとともに、既に鈴鹿市で、英国のパラリンピック水泳チームの事前キャンプが始まっています。

引き続き、県内各地に来県される各国代表チームをおもてなしの心でサポートするとともに、4月には県内全ての市町からランナーの参加を得て、聖火リレーを行うなど、大会関連事業に注力することで、両大会を県内各地から盛り上げます。

両大会で盛り上がった機運を来年に開催が迫った三重とこわか国体・三重とこわか大会の機運醸成にも連動させ、県民の皆様とともにオール三重で大会の最終準備を加速させます。

取組を進めるに当たっては、AIや、RPA等の新たな技術の導入により、正確性を確保しながら業務を効率化することで、県民の皆様により多くの成果を届けられるよう、庁内のスマート自治体推進の司令塔となる新組織を中心に、県庁一丸となって多様な取組をスマートに進めてまいります。

議員各位におかれましては、格別の御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上、甚だ簡単ではございますが、開会の御挨拶とさせていただきます。

(拍手)

○議長(中嶋年規) 皆さん、おはようございます。

令和2年三重県議会定例会の開会に当たりまして、私からも一言御挨拶を申し上げます。

皆様には、令和として初めての新年をすがすがしく迎えられたこととお喜び申し上げます。

新しい時代を切り開くとの気概を持って、充実した議員活動、議会活動の実現を図ってまいりたいと存じます。

今定例会は、みえ県民力ビジョン・第三次行動計画が議案として提出され、議会として令和2年度当初予算とあわせ、慎重審議を行うとともに、新しい計画に基づく諸事業の実施に当たっては、県民起点で監視、評価を行うことにより、県民生活の向上に、議会一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。

また、三重県防災対策推進条例や三重県教育施策大綱など、見直される条

例計画等も多く、加えて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を経て、令和3年の三重とこわか国体・三重とこわか大会開催に向けて、当局と十分に議論を尽くす必要があります。

さらに、選挙区及び定数に関する在り方調査会からの提言を踏まえ、三重県議会としての議論を進めていく必要があります。

議員各位におかれましては、これから12月までの長丁場となります。

提出される諸議案に加え、これら県政、県議会の諸課題について、活発な議論をお願いするとともに、議事運営への格別の御協力をお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。(拍手)

議事日程（第1号）

令和2年1月15日（水）午前10時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期決定の件
- 第3 検討会設置の件

会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期決定の件
- 日程第3 検討会設置の件

会議に出欠席の議員氏名

出席議員 51名

1	番	川	口	円
2	番	喜	田	健 児
3	番	中	瀬	信 之
4	番	平	畑	武

5	番	石垣	智矢
6	番	小林	貴虎
7	番	山本	佐知子
8	番	山崎	博
9	番	中瀬古	初美
10	番	廣	耕太郎
11	番	下野	幸助
12	番	田中	智也
13	番	藤根	正典
14	番	小島	智子
15	番	木津	直樹
16	番	田中	祐治
17	番	野口	正
18	番	倉本	崇弘
19	番	野村	保夫
20	番	山内	道明
21	番	山本	里香
22	番	稻森	稔尚
23	番	濱井	初男
24	番	森野	真治
25	番	津村	衛
26	番	杉本	熊野
27	番	藤田	宜三
28	番	稻垣	昭義
29	番	石田	成生
30	番	小林	正人
31	番	服部	富男
32	番	谷川	孝栄

33	番	東	豊
34	番	長 田	隆 尚
35	番	奥 野	英 介
36	番	村 林	聡
37	番	今 井	智 広
38	番	北 川	裕 之
39	番	日 沖	正 信
40	番	舟 橋	裕 幸
41	番	三 谷	哲 央
43	番	中 村	進 一
44	番	津 田	健 児
45	番	中 嶋	年 規
46	番	青 木	謙 順
47	番	中 森	博 文
48	番	前 野	和 美
49	番	館	直 人
50	番	山 本	教 和
51	番	西 場	信 行
52	番	中 川	正 美
(42)	番	欠	番

職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長	湯 浅 真 子
書 記 (事務局次長)	畑 中 一 宝
書 記 (議事課長)	西 塔 裕 行
書 記 (企画法務課長)	枅 屋 武
書 記 (議事課課長補佐兼班長)	平 井 靖 士
書 記 (議事課班長)	中 西 健 司

会議に出席した説明員の職氏名

知 事	鈴木 英 敬
副 知 事	渡 邊 信一郎
副 知 事	稲 垣 清 文
危機管理統括監	服 部 浩
総 務 部 長	紀 平 勉

午前10時5分開会・開議

開 会 ・ 開 議

○議長（中嶋年規） ただいまから令和2年三重県議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

諸 報 告

○議長（中嶋年規） 日程に入るに先立ち、報告いたします。

文書による質問が提出され、知事に送付するとともに回答書を受理しましたので、さきに配付いたしました。

次に、例月出納検査報告1件が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、説明のための出席要求につきましては、お手元に配付の名簿のとおり、出席を求めました。

以上で報告を終わります。

会議録署名議員の指名

○議長（中嶋年規） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員として、

1番 川 口 円 議員

5番 石 垣 智 矢 議員

18番 倉 本 崇 弘 議員

以上、3名の方を指名いたします。

会 期 の 決 定

○議長（中嶋年規） 日程第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は本日から12月21日までの342日間
といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中嶋年規） 御異議なしと認め、会期は342日間と決定いたしました。

検 討 会 の 設 置

○議長（中嶋年規） 日程第3、検討会設置の件を議題といたします。

お諮りいたします。三重県議会基本条例第14条第1項の規定により、お手
元に配付の一覧表のとおり、三重県産材利用促進に関する条例検討会を設置
いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中嶋年規） 御異議なしと認めます。よって、お手元に配付の一覧表
のとおり、三重県産材利用促進に関する条例検討会を設置することに決定い
たしました。

検 討 会 設 置 一 覧 表

1 三重県産材利用促進に関する条例検討会

(1) 設置目的

三重県産材の利用の促進に関し、条例の制定に向けた調査及び
検討を行うため

(2) 定 数 11人以内

(3) 構成議員 議長が指名する者

(4) 設置期間 当該調査及び検討の終了まで

○議長（中嶋年規） これをもって本日の日程は終了いたしました。

休 会

○議長（中嶋年規） お諮りいたします。明16日から2月16日までは休会とい
たしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中嶋年規） 御異議なしと認め、明16日から2月16日までは休会とす
ることに決定いたしました。

2月17日は定刻より本会議を開きます。

散 会

○議長（中嶋年規） 本日はこれをもって散会いたします。

午前10時7分散会